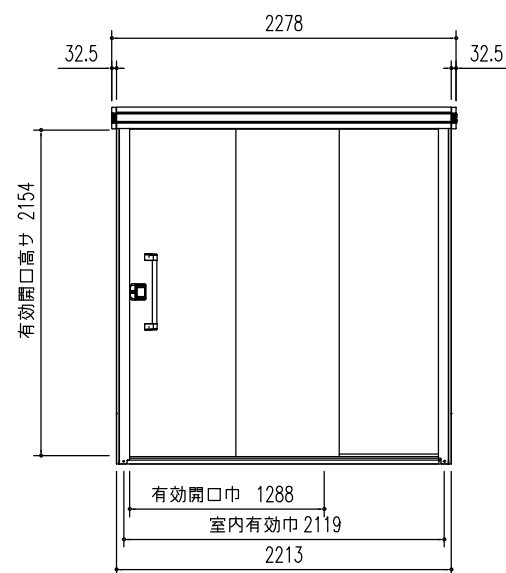
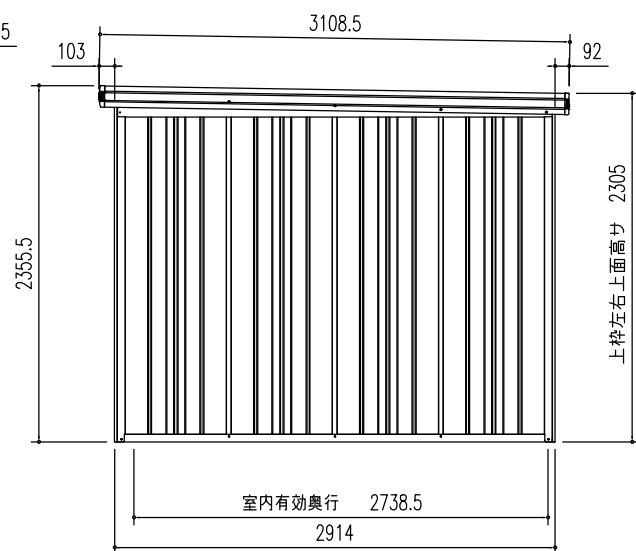
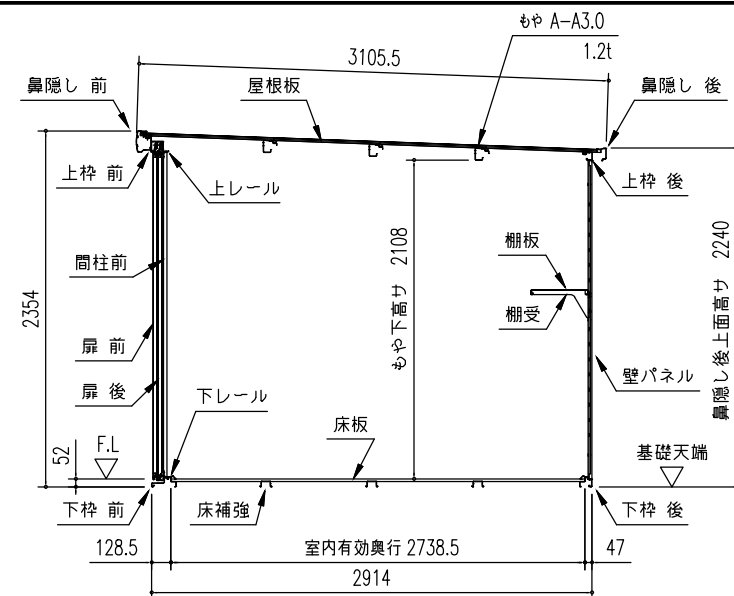




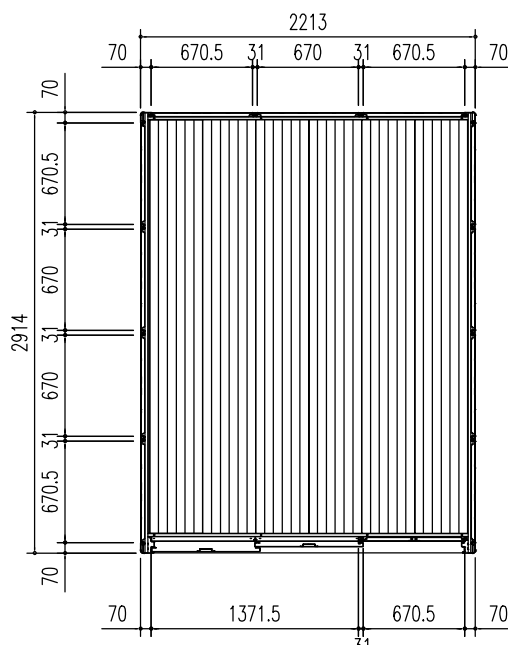
正面立面图 (S = 1/50)



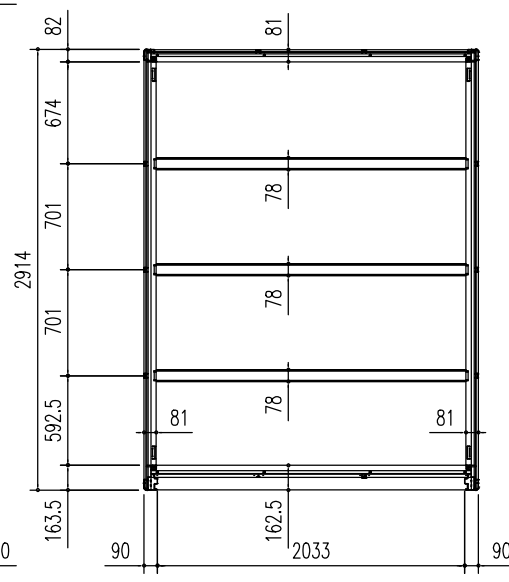
側面立面図 (S = 1/50)



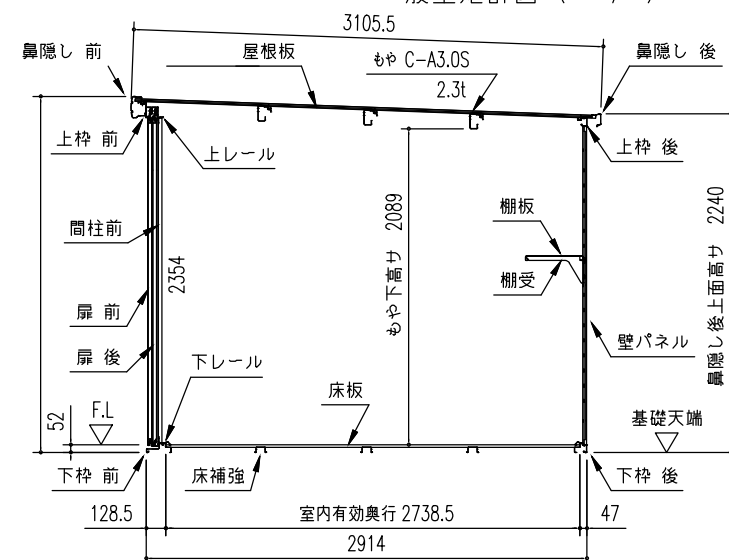
一般型矩計図 ($s = 1/50$)



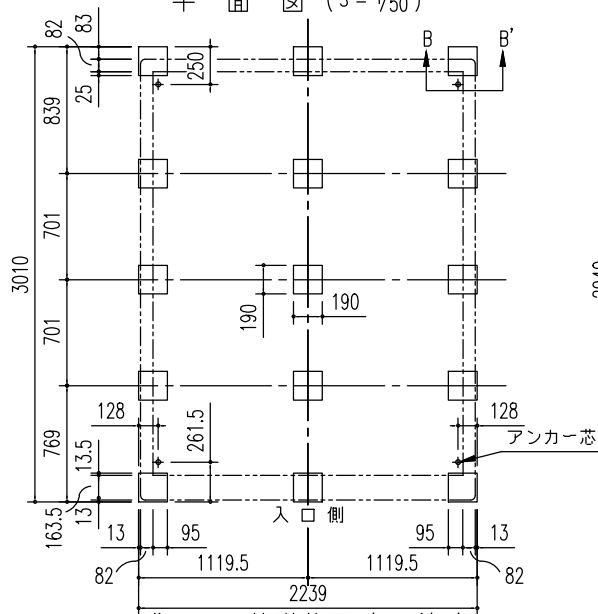
平面圖 (S = 1/50)



床 伏 図 (S = 1/50)

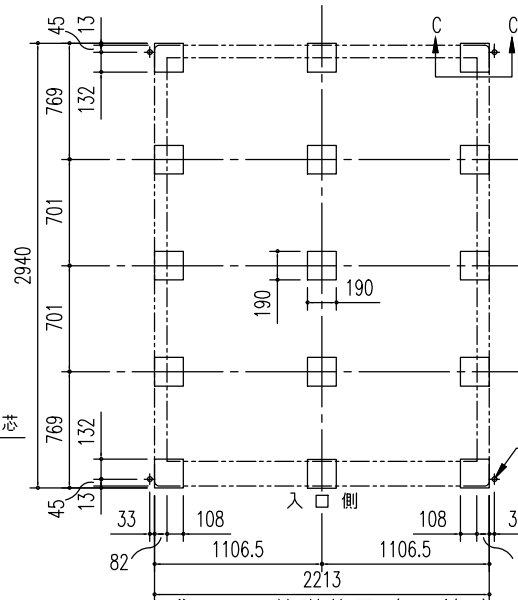


積雪型矩計図 (S = 1/50)

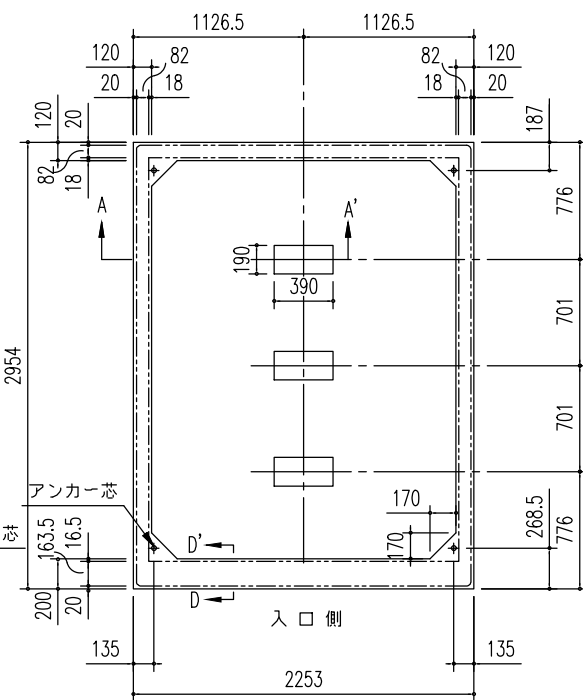


ブロック基礎伏図 (S = 1/50)
(内アンカー用)

※内アンカーセット（オプション）別途必要



ブロック基礎伏図 (S = 1/50)
(外アンカー用)

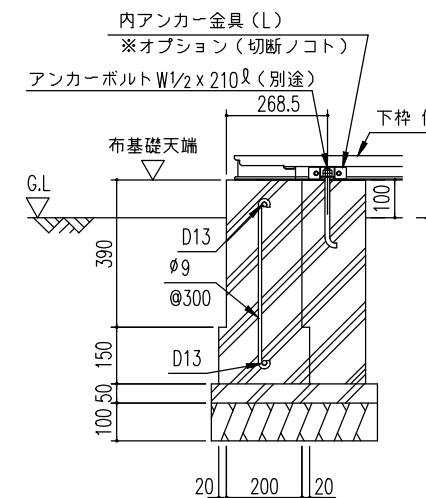


布基礎伏図 (S = 1/50)

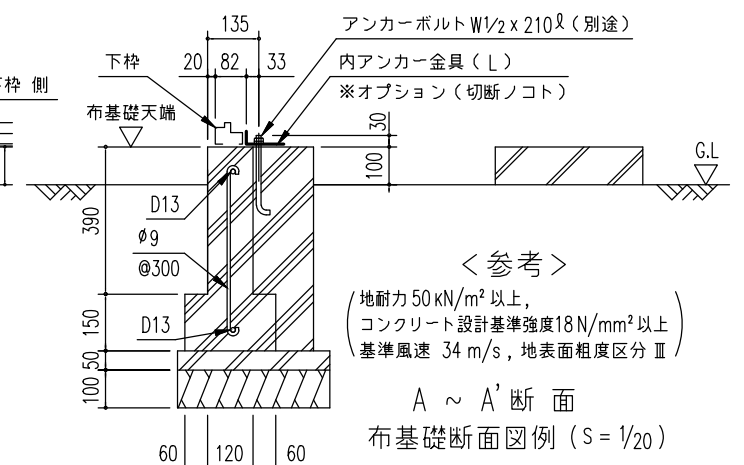
※内アンカーセット（オプション）別途必要

部 材 名	厚さ(㎜)	材 質
屋根板	0.4	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
床補強	1.2	JIS G3321 溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 SGLCC
<一般型>もや A-A3.0	1.2	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
<積雪型>もや C-A3.0S	2.3	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC
下枠前(側・後)	1.2(1.0)	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
上枠前(後)	1.0(0.8)	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
上枠左右	0.8	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC (サートンカラー)
上レール	1.2	アルミニウム合金押出型材
下レール	0.8	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
鼻隠し前	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC (サートンカラー)
鼻隠し後	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
柱	0.8	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
扉	0.8	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
壁パネル	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
袖壁	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
間柱	1.0	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
床板	0.6	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
アンカープレート(L)	2.3	JIS G3302 溶融亜鉛めっき鋼板 SGCC (後塗装仕上げ)

部 材 名	サイズ (巾×高サ)
扉 前 H-A	716 x 2178
扉 後 H-A	716 x 2178
壁パネル H-A	670 x 2110
袖 壁 H-A	670 x 2149



D ~ D' 断面



〈参考〉

(地耐力 50 kN/m^2 以上,
コンクリート設計基準強度 18 N/mm^2 以上)
基準風速 34 m/s , 地表面粗度区分Ⅲ)

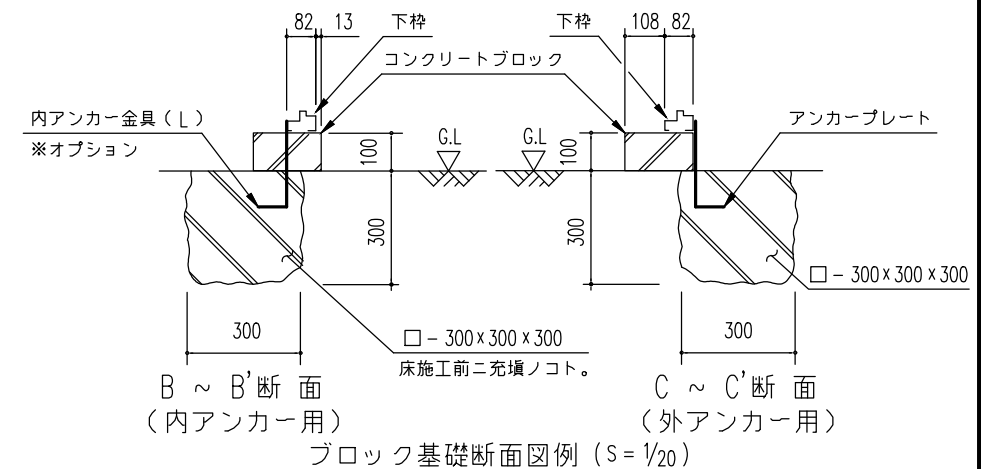
A ~ A' 断面

布基礎断面図例 ($S = 1/20$)

注1) 地耐力が 50 kN/m^2 未満 (30 kN/m^2 以上) の場合、底盤幅を 300 mm とし、かつ補助筋を入れて下さい。

注2) 寒冷地の場合、凍結深度等を考慮し、実情にあわせて設計して下さい。

注3) その他現地の実情にあわせて設計して下さい。



名 称	ヨド物置 エルモ	株式会社 ヨドコウ
機種名	LMD(S) - 2229H 型	